



4
長谷山優美

H A S E Y A M A Y u m i

Deaf
Volley Ball



茅ヶ崎市育ち。

中学 1 年生の時、ご両親やいところが野球・ソフトボールをやっていた経緯から野球部に入りたいと思っていた。その際に身長が高く、バレーボール部の先輩に「バレーボール、やってみたら？」と言われ、バレーボールに出会う。

以降、バレーボールを続け、中学 3 年生の時に県の JOC 選考会に参加し、参加者のレベルの高さに刺激を受け、バレーボールの楽しさを改めて感じる。自身のレベルも痛感し、本気でバレーボールを志す。

サムスン 2017 デフリンピックで、代表選手として、金メダルを獲得。2 連覇を狙ったカシアス・ド・スル 2021 デフリンピックでは、新型コロナウイルスの影響で準決勝棄権、4 位で大会を終える。2024 年、沖縄で開催された「デフバレー世界選手権」で予選でウクライナに負けるものの金メダルを獲得。

東京 2025 デフリンピックは、前回大会を 4 位で終えた悔しさ、世界選手権でウクライナに負けた悔しさをばねに、全勝で金メダルを目標として出場。見事、全勝で金メダルを獲得。

国際大会の実績

- 2016 年 デフバレーボール世界選手権 2016 アメリカ・ワシントン大会 4 位
- 2017 年 夏季デフリンピック（トルコ / サムスン）女子バレーボール 金メダル
- 2022 年 夏季デフリンピック（ブラジル / カシアス・ド・スル）女子バレーボール 準決勝辞退（4 位）
- 2024 年 デフバレーボール世界選手権 2024 沖縄豊見城大会 金メダル
- 2025 年 夏季デフリンピック（日本 / 東京）女子バレーボール 金メダル

国内大会の実績

- 2019 年 ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会 優勝 / ベストプレイヤー賞
- 2023 年 全国ろうあ者体育大会（第 53 回 バレーボール競技）優勝
- 2025 年 ジャパンデフバレーボールカップ川崎大会 優勝 / 最優秀選手賞、最優秀監督賞

